

皆さんのアイデアで

ふるさと創生を!!

国では、「自ら考え自ら実践する地域づくり」事業として、全国市町村に一律一億円を配分し、自主的・主体的な地域づくり事業を支援することにしました。

市では、この事業を実りあるものとするため、広く市民の皆さんから「我がふるさと創生」のアイデアを募集します。



「自ら考え自ら実践する地域づくり」事業の実施期間は、昭和六十三年度から平成元年度までの二年間です。この事業は、地域の歴史、伝統、文化、産業などを生かし、独自の・個性的な地域づくりを行うことを目的としています。

事業を推進するための財源一億円が、昭和六十三年度(二千万円)と平成元年度(八千万円)の二カ年にわたって、国から交付されます。

アイデアを

お寄せください

市では、これまで皆さんと供に、大館の活性化、今後の方向等を模索してきましたが、今、「ふるさと創生」のための一億円を起爆剤として、個性的、魅力的なふるさと・大館「づくり」に取り組みたいと考えています。

皆さんのご意見、アイデアをどしどしお寄せください。
〈事業例〉
・人材の育成・まちおこし・国際交流・地域個性の確立とイメージづくり・福祉サービス・健康づくり・生涯学習の推進など

▽応募方法
ハガキ、封書及び市長への手紙(本年一月一日号折り込み)など、用紙は自由です。差し出し人の住所、氏名、電話番号を、必ずお書きください。
▽応募締め切り
3月25日(土)必着
▽応募先及び問い合わせ
〒017 大館市字中城20
市企画調整課企画係
☎49-3111(内線269)

おいでください

ふるさと創生

市民アイデア会議

市では、ふるさと創生について、市民の皆さんから直接アイデア、ご意見などを伺うため、「ふるさと創生市民アイデア会議」を開きます。

会議は、フリートーキング形式で行いますので、多くの皆さんのご参加をお願いします。

とき・3月25日(土)

午後2時～5時

ところ・中央公民館

視聴覚ホール

市長メモ

暖冬



No.4

雪のないアメツコ市。皆さんのご協力で大成功に終わることができました。暖冬によるプラスの面も多くありましたが、雪像コンクリールの中止など、マイナスの面もありました。

どこへ行っても、あいさつの初めは決まったように「いいお天気で……」でした。

市の台所からすれば、除雪経費は少なくて助かりますが、逆に、それ以上に多額の道路補修費が控えています。市民生活でも、同じような現象が起っているのではないのでしょうか。

年間の降水量や気温は、ほぼ決まっているとされています。とすれば、暖冬の分の降水量、気温が、どの時期に、どんな形で現れるのでしょうか。今から心配でなりません。特に農作物への影響や災害が。

こんなことを考えながら、先に思いをめぐらすと、やはり冬は冬らしく、夏は夏らしくあってほしいと思うのは私一人でしょうか。

ふるさと創生